

・隣接するかごどうしを連結する場合は、次のような方法がある。

①胴掛け(図 1-2)

5本程度を順次二重巻きにする。この際、1本ないしは2本重複させる。その位置は、天端より1m程度で1箇所、それより下は2m程度の間隔にする。さらに、二重巻きしためっき鉄線の上下を、別のめっき鉄線を用いて二重巻きにする。使用するめっき鉄線は、金網に用いるめっき鉄線と同等以上とする。

②串刺し(図 1-3)

鉄筋を用いて、1.5~2m間隔にて串刺しにする。この際、1本は重複させる。使用する鉄筋は、9mmφ程度とし、金網と同等の表面処理とする。

③めっき鉄線結束(図 1-4)

金網と同等以上のめっき鉄線を用いて、1m間隔に(丸輪どうしを)二重巻きして緊結する。

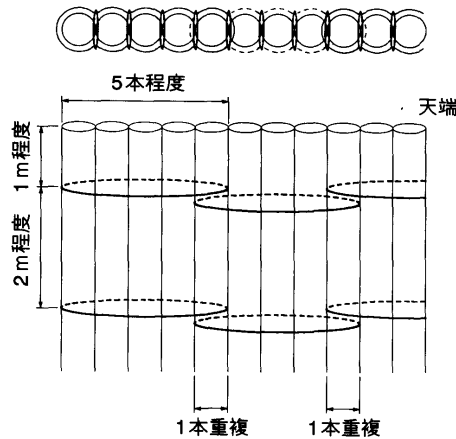


図 1-2 胴掛け

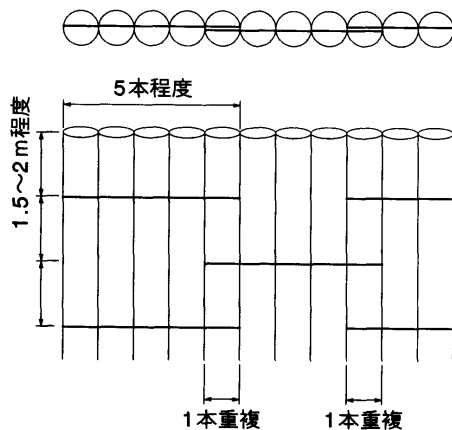


図 1-3 串刺し

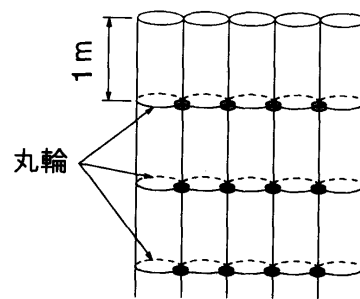


図 1-4 めっき鉄線結束